

八幡自治振興区のクラスターのまちづくり推進実績と計画案

わがまち自慢 彩 発見 地元でねむっている未来の宝はありませんか。

キーワード：お宝彩発見、観光事業、情報発信、体制

1. 目的

- (ア) 八幡を元気にする。にぎわいをつくる。住民がいきいきする。
- (イ) 地域振興を進める。(八幡の宝を生かして) ⇒観光事業を推進する。

2. 位置づけ

- (ア) 八幡振興計画の中に位置づける。⇒観光事業の推進(振興3方針の1つ)

3. 目標(振興計画記載の平成26年度末達成目標)

- (ア) 八幡に魅力を感じ観光客も訪れつつある。
- (イ) 観光の拠点整備が進んでいる。
- (ウ) 郷土芸能・文化遺産が伝承される仕組が進展している。

4. 推進ステップ

- (ア) 宝認識活動
- (イ) 宝を観光に活かす方策展開
- (ウ) 観光を振興に活かすための方策展開
- (エ) 宝を保存していくための方策展開

5. 宝認識活動

- (ア) 八幡ものがたり絵図作成・全戸配付(支部別ワークショップ)
- (イ) 八幡ものがたり絵図現地視察(2日)小学生案内(1日)一周ハイキング(5日)
- (ウ) 八幡ものがたり絵図講演(新春の集い、デイホーム2回)
- (エ) 八幡ものがたり絵図ガイドブック作成・全戸配付(編集委員会設置)
- (オ) 八幡の魅力、宝絞り込み(案)

- 自然が美しい八幡(森湯谷エドヒガン、飯山)
- 歴史・文化が香る八幡(川鳥八幡神社参道、白鬚神社絵馬・社叢、徳雲寺、比婆荒神神楽、小左衛門踊り、神儀)
- 農産物豊富な八幡

6. 宝を観光に活かす方策展開(霞部分は今後の計画案)

- (ア) ものがたり観光推進⇒八幡ものがたり絵図散策メニュー発掘

- (自然) ●森湯谷エドヒガン鑑賞●八幡の桜巡り●古道「棒地」ハイキング●飯山登山●保田塩野滝散策●八幡の巨樹・巨木散策●飯山中腹見晴らし台ハイキング●飯山一周ドライブ
- (歴史) ▲八幡の春祭り▲八幡盆祭り大会▲八幡の秋祭り▲八幡の神社仏閣散策▲こども神楽は発表会▲八幡の狛犬巡り
- (農産物) ■収穫祭■東城きんさい市でお買い物■飯山茶屋でちょっと休憩

(イ) 着地型観光推進⇒八幡体験交流メニュー発掘（霞部分は今後の計画案）

（自然）●山野草を観察しながらの飯山登山●飯山一周サイクリング●古道「棒地ハイキング」●飯山秋登山●草木染め体験教室●藍染体験教室
（歴史）▲八幡の歴史巡り▲白鬚神社絵馬鑑賞会
（農産佛）■筍の瓶詰め体験■摘んだ山野草でお茶作り体験■朝採り野菜で唐辛子味噌作り体験■田舎ごちそう料理作りと食事会■柿取りと吊るし柿作り体験■切漬け体験教室■農業体験■農家民泊■体験型教育旅行

(ウ) 情報発信

- ① 観光協会活用（体験メニュー応募、個別掲載依頼）、
- ② 自前ホームページ開設と充実。
- ③ その他（全国ふるさと富士ガイドブック寄稿、観光パンフレット作成）

(エ) 観光拠点整備

- ① 森湯谷エドヒガン
 - 周辺整備Ⅰ期（進入路、駐車場、トイレ、階段・手摺）
 - 周辺整備Ⅱ期（バス駐車場、駐車場、池修理）
 - 周辺整備Ⅲ期（安全柵、遊歩道、進入路舗装）
- ② 飯山
 - 登山ルート開拓（飯山登山企画実施）
 - 飯山見晴らし改善（森協和会間伐）と頂上整備
 - 飯山、平岩、白滝山登山ルート開拓と整備

7. 観光を振興にいかしていくための方策展開

(ア) 桜まつり実施

(イ) 特産品開発・生産・販売の推進強化

(ウ) 教育型体験旅行の受入

8. 宝を保存していくための方策展開

(ア) 桜保存会設立

(イ) 盆おどり愛好会体制整備・ふれあい祭り出演

(ウ) 活動助成事業（盆踊り、神祇）

(エ) 芸能活動公開（神楽）

以上

作成 平成 25 年 8 月 19 日
作成者 中島吉穂